

令和8年1月

事業者の皆様

旭川市水道局経営企画課契約係

特例監理技術者の名称変更について

これまで建設業法第26条第3項ただし書の規定を適用する監理技術者を「特例監理技術者」としてきましたが、それを国土交通省「監理技術者制度運用マニュアル」に合わせて、同法第26条第3項第2号を適用する場合を「専任特例2号」とすることとし、現場代理人及び主任技術者等指定（変更）通知書の一部の表記を別紙のとおり変更します。

1 提出いただく書類の変更日

記載いただく内容について変更はありませんが、令和8年2月1日以降に契約する建設工事の請負契約から新様式でお願いします。

なお、新様式は水道局ホームページの契約関係書類の中に掲載しております。

現場代理人及び主任技術者等指定（変更）通知書

工 事 名	
-------	--

上記建設工事に係る現場代理人等を次のとおり指定（変更）したので通知いたします。

区 分	氏 名	資 格	備 考
現 場 代 理 人			
主 任 技 術 者			
監 理 技 術 者			
監理技術者補佐			
専 門 技 術 者			

参考 営業所の専任技術者の氏名 ()

なお、経歴は別紙経歴書のとおりです。

建設業法第26条第3項第2号（以下「専任特例2号」という。）の規定を適用する監理技術者が兼務する工事は、次のとおりです。（兼務しない場合は記載の必要はありません。）

発注者	
工事名	
工事場所	
工期	
監理技術者補佐 が担う業務	

(宛先) 旭川市水道事業管理者

令和 年 月 日

住所
氏名
請負人

主 管 課	課 長	課長補佐	係 長	工事監督員

- 注1 現場代理人、監理技術者、監理技術者補佐、主任技術者、専門技術者別に記載すること。
- 2 専門技術者の場合は、その工事種別を「備考」欄に()書きすること。
- 3 現場代理人等に変更がある場合は、その理由を「備考」欄に記載すること。
- 4 監理技術者が他の工事と兼務しない場合は、監理技術者補佐を記載する必要はない。
- 5 専任特例2号を適用して監理技術者が他の工事と兼務する場合
- ・発注者が旭川市以外の場合は、兼務について旭川市以外発注者に確認すること。
 - ・工事の施工に当たり、兼務が適当でないと判断される場合は、兼務を解除する場合がある。